

(様式 1-3)

いわき市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 29 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	61	事業名	道路事業 (江栗馬場・沼ノ川線)	事業番号	F-1-11
交付団体		いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)	
総交付対象事業費		18,600 (千円)	全体事業費	18,600 (千円)	
事業概要					
<p>双葉町は「双葉町復興まちづくり復興長期ビジョン」において、復興公営住宅 (勿来酒井地区) をコミュニティの中心として、行政機関や教育機関、福祉施設、医療機関といった周辺施設との連携により、いわき市勿来地区を双葉町外拠点とすると位置付けている。</p> <p>その中で、福祉施設のひとつで錦町徳力地内に建設される特別養護老人ホームは、復興公営住宅勿来酒井地区等の入居者が多く利用することが見込まれている。この施設までのアクセス道路は、県道勿来浅川線から市道江栗馬場・沼ノ川線で接続する事になるが、復興公営住宅等から送迎のため交通量が増加することが予想されることから、福祉施設の利用者と周辺住民の通行の安全性を確保するため未舗装区間を舗装して整備するものである。</p>					
【工事概要】					
○工事内容 舗装新設					
○延長・幅員 L=130m、W=4.0m					
【関連する復興公営住宅】					
○勿来酒井地区					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により双葉郡 8 町村を中心に、多くの方々が避難を余儀なくされ、本市では、平成 29 年 3 月現在、約 2 万 4 千人を受入れている状況にある。</p> <p>当該建設予定地から主要幹線道路までのアクセス道路となる市道については、歩道が未整備であることから、今後車両交通量の増加に伴い歩行者の安全性及び円滑な交通が危惧され、いわき市民はもとより、長期避難者の良好な生活環境に大きな支障を来す恐れがあるため、交通環境の改善が急務となっている。</p>					
【市全体】					
いわき市内への長期避難者数 約 24,000 人					
復興公営住宅整備戸数 (県事業) 1,768 戸 (予定)					
※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					